

(別紙4(2))

事業所名 グループホームさくら

作成日: 令和 6年 4月 28日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束はしないケアをしているが、ご家族様・後継人様よりの強い希望で危険のない生活・怪我のない生活を望まれるため拘束に至る場合がある	身体拘束はしないケアを実践出来るようにする。	毎月のカンファレンスで利用者様の状態確認を行い身体拘束をしないケアに向け話し合い実践する。	12ヶ月
2	6	高齢者虐待防止法の十分な把握	スタッフ全員が法律の理解をする。	毎月学習の機会を設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。